

- 生物多様性保全の観点から、「企業の森づくり」の新たなプロモーション戦略を考える -

平成 23 年度

## 『森づくりコミッション中央研修会』開催要項

【開催日程】平成24年1月23～25日(月～水)

【開催場所】「港区立エコプラザ」(東京都港区浜松町)

「コンベンションホールAP浜松町」(東京都港区芝公園)

[同時開催]「グリーンウェイブ2012」キックオフ・フォーラム

### 《開催趣旨》

2011年「国際森林年」には、全国各地で新たな企業等の森づくりへの参加や、行政や企業・NPO等との連携による新たなキャンペーンなどが展開され、森づくりの環は大きな拡がりを見せています。

こうした中、2011年12年に「国連生物多様性の10年」が国際的にキックオフし、国内でも「生物多様性保全地域連携促進法」の施行や「生物多様性保全自治体ネットワーク」の設立などで、今後生物多様性保全の観点から企業の森づくりへの関心が広がっていくことが期待されます。

こうしたことから、生物多様性保全に関する行政や企業・NGO等の最新動向の紹介や、専門家等による指導・助言のもとでのワークショップなどを通して、生物多様性保全に向けた世界の共通目標である「愛知ターゲット」に貢献する企業の森づくりを拡げていくためのプロモーション戦略の検討や企画書づくりを行う「森づくりコミッション中央研修」を開催します。

研修会の初日は、生物多様性条約事務局が呼びかける、世界共通の普及啓発キャンペーンである「グリーンウェイブ」のキックオフ・フォーラムの同時開催となります。全国の「グリーンウェイブ」の実践事例に学びつつ、「企業の森づくりフェア2011」(12月15～17日)で使用したパネル等を掲示することで、同フォーラム参加者への「企業の森づくり」への参加も呼びかけます。

参加対象 ～こんな方に、おススメです～

都道府県で「企業の森づくり」に携わるスタッフ(出先事務所等を含む)

森づくりコミッションや都道府県緑化推進委員会、サポートセンター等で「企業の森づくり」に携わるスタッフ

地域で「企業の森づくり」等のサポートを担うNPO等の非営利団体のスタッフ

～ と連携して、「企業の森づくり」の企画・運営等を携わる企業等のスタッフ等(～の組織からの紹介が必要)

研修内容 ～こんなプログラムをご用意いたします～

「国際森林年」に展開された、行政・企業等が連携したさまざまな国民運動の事例等をご紹介します。【2日目】(林野庁による全般的・総括的なご報告と、国際森林年国内委員会事務局や都道府県等による取組事例を学びます。)

生物多様性保全に関する世界や政府、企業、NPO等の最前線の動向をご紹介します。【2日目】(「国連生物多様性の10年」等の推進に最前線で携わる専門家から、各分野の最新動向について学びます。)

専門家の助言を得ながら、生物多様性保全に貢献する「企業の森づくり」の企画書づくりを行います。【3日目】(「生物多様性民間参画パートナーシップ」参加企業の貢献が目指されている「愛知目標」に対応した企画を検討します)

生物多様性保全に関わる専門家や、企業の森づくりを進める全国の都道府県間との情報交換を行います。(行政・企業・NPO等の専門家や、全国各地の企業の森づくりサポート組織の担当者とネットワークづくりができます)

## 実施概要

- 開催期間** 平成24年1月23～25日(月～水) [2泊3日]  
1月23日(月)は「グリーンウェイブ2012」キックオフ・フォーラムへの参加となります。  
原則的に23日(月)の内容を踏まえて、一体となった研修となりますが、諸般の事情で24～25日(火～水)のみの参加を希望される場合は、事務局までご相談下さい。
- 開催場所** 【23日】「港区立エコプラザ」(東京都港区浜松町1-13-1)  
JR各線・東京モノレール「浜松町」駅より徒歩約4分、都営地下鉄浅草線・大江戸線「大門」駅より徒歩約3分  
【24～25日】「コンベンションホールAP浜松町」(東京都港区芝公園2-4-1 芝パークビル)  
JR各線・東京モノレール「浜松町」駅より徒歩約7分、都営地下鉄浅草線・大江戸線「大門」駅より徒歩約3分、都営地下鉄三田線「芝公園」駅より徒歩約3分
- 募集人数** 20名程度(応募者多数の場合、先着順となりますので、早めにお申し込みください。)
- 集合日時** 平成24年1月23日(月) 13:30(13:00～受付開始)  
初日は「グリーンウェイブ2012」キックオフ・フォーラムへの参加となります。
- 解散日時** 平成24年1月25日(水) 12:45(予定)
- 参加費** 無料(懇親会費[23日(月):1,000円、24日(火):近隣の飲食店での実費]は別途必要となります。)  
宿泊は各自でご手配下さい。(近隣のホテルについては、別紙をご覧ください)  
会場は飲食物の持ち込みができないため、24日の昼食は事務局で一括でご用意致します。お手数ですが、当日事務局に弁当代(1,050円)をお支払い下さい。
- 交通費** 予算の範囲内で、最寄り駅までの交通費の一部を補助します。  
(補助額は、参加決定者の交通費総額を元に総額から配分するため、事前の問合せにはお答え致しかねますので、予めご了承ください。なお、行政等で公費での旅費が負担可能な場合は、できるだけご調整下さい。また、補助希望が多数の場合は、「森づくりコミッション」等の民間団体のスタッフを優先します。)
- 申込方法** 「参加申込書」に必要書類をご記入の上、下記申込先まで、E-mail または FAX・郵送にてお申込ください。(できるだけE-mailでお申込下さい。様式がない場合は、国土緑化推進機構までご請求ください。)
- 申込締切** 平成24年1月11日(水) 消印有効  
定員になり次第、申込を締め切りますので、早めのお申込み下さい。

初日は、以下の行事との同時開催により実施致します。(別途の申込手続きは不要です)

### 「グリーンウェイブ2012」キックオフ・フォーラム

《主催》「生物多様性と子どもの森」キャンペーン実行委員会

《共催》「フォレスト・サポーターズ」運営事務局

(一部調整中) 公益社団法人国土緑化推進機構、美しい森林づくり全国推進会議

「生物多様性民間参画パートナーシップ」事務局

経団連自然保護協議会

港区

《日程》平成24年1月23日(月) 13:30～17:45

《内容》次頁参照

《その他》主催団体については、<http://www.greenwave-net.com/> をご覧ください。

## 各日程のプログラムの特色・ポイントと講師(予定)

一部予定を含むため、タイトル等については変更の可能性があります。

### 1日目[1月23日(月)] 『「グリーンウェイブ2012」キックオフ・フォーラム』

#### 《ポイント》

生物多様性条約事務局が呼びかける、世界共通の普及啓発キャンペーンである「グリーンウェイブ」の2012年度キャンペーンのキックオフと合わせて、多様なセクターによる取組事例をご紹介します。

特に、生物多様性保全への理解を深めるとともに、効果的なキャンペーン・プログラムとするために、行政・企業・NPO等の実践団体が有するアイデア・ノウハウに学びつつ、ネットワークづくりをします。

1日目  
午後

〔第1部〕「グリーンウェイブ2012」説明会  
開会・あいさつ  
「グリーンウェイブ」について(2011総括、2012活動指針)  
〔第2部〕「グリーンウェイブ2012」企業・NPO等交流セミナー  
「グリーンウェイブ」協力団体プレゼンテーション  
(教材、苗木提供、指導者派遣等)  
「グリーンウェイブ」実践団体プレゼンテーション  
(企業、NPO、青少年団体、学校、幼稚園・保育園、海外、その他)  
生物多様性自治体ネットワーク参加団体プレゼンテーション  
東北復興支援グリーンウェイブ  
〔同時開催〕「はじめよう! グリーンウェイブ2012」パネル展示

夜

〔第3部〕「グリーンウェイブ2012」情報交換会

### 2日目[1月24日(火)] 『「森づくりコミッション中央研修会」』

2～3日目は、終日以下の全体アドバイザー、ファシリテーターの指導・助言のもと、実施する予定です。

《全体アドバイザー》香坂 玲(名古屋市立大学 准教授)

藤田 香(日経BP環境経営フォーラム 生物多様性プロデューサー)

川廷 昌弘(国連生物多様性の10年日本委員会委員、(株)博報堂DYメディアパートナーズ)

《ファシリテーター》近藤 修一(株)エス・ピー・ファーム 代表)

#### 《ポイント》

「国際森林年」に、さまざまな行政・企業等の連携により実施された国民運動の取組事例等の紹介を通して、今後の「国連生物多様性の10年」における国民運動の広め方・深め方を学びます。

「国連生物多様性の10年」における条約事務局や政府、企業、NPO等の最前線の取組についてご紹介し、生物多様性保全の観点からの「企業の森づくり」のプロモーション戦略について検討します。

2日目  
午前

開会式・オリエンテーション  
目的の共有・アイスブレイク・自己紹介  
概要報告 : 「国際森林年における官民一体となった国民運動の展開と今後の展望」  
林野庁  
概要報告 : 「国際森林年における、新たな企業等との連携・協働事例」  
国土緑化推進機構、参加都道府県・森づくりコミッション等  
ワークショップ : 「国際森林年に培ったネットワーク・ノウハウ・アイデアをふりかえる」  
ファシリテーター・アドバイザー

2日目 午後	概要報告	：「「国連生物多様性の10年」と生物多様性保全の最新動向について」 ～「愛知目標」にまつわる動きと生物多様性地域連携促進法を中心に～ 環境省 自然環境局（調整中）
	概要報告	：「「生物多様性民間参画パートナーシップ」アンケート調査結果に見る 企業等による「愛知目標」への貢献」 美しい森林づくり全国推進会議
	ワークショップ	：「既存の「企業の森づくり」や「木づかい」等の取組を、 生物多様性保全の観点からふりかえる」 ファシリテーター・アドバイザー
	概要報告	：「世界の生物多様性保全の最前線」 香坂 玲（名古屋市立大学 准教授）
	概要報告	：「企業による生物多様性保全の最前線～森林・林業分野を中心に～」 藤田 香（日経B P環境経営フォーラム 生物多様性プロデューサー）
	概要報告	：「NPO等による生物多様性保全のCEPA活動の最前線」 川廷 昌弘（国連生物多様性の10年日本委員会委員、 一般社団法人CEPAジャパン、(株)博報堂DYメディアパートナーズ）
	ワークショップ	：「生物多様性保全の観点から、「企業の森」のプロモーション戦略を考える」 ファシリテーター・アドバイザー
夜	情報交換会	

### 3日目[1月25日(水)]（「森づくりコミッション中央研修会」）

#### 《ポイント》

研修生が携わる「企業の森」のコーディネート事例の紹介や、生物多様性保全に係る専門家との意見交換を通して、生物多様性保全に貢献する「企業の森」の考え方、進め方について学びます。

特に、「生物多様性民間参画パートナーシップ」の目標である「愛知目標」への企業等の貢献を意識して、生物多様性保全の視点からのブラッシュアップする「企業の森」の企画書づくりを行います。

3日目 午前	概要報告	：「企業等による多様な生物多様性保全活動」 参加都道府県・森づくりコミッション等
	ワークショップ	：「生物多様性保全の視点を強化した、新たな「企業の森」の企画書づくり」 ファシリテーター・アドバイザー
	発表・ポイントの整理 閉講式	

【関連行事】3日目（25日）午後には、以下の関連行事が開催されます。（別途、申込が必要です）

《参考》連続セミナー『生物多様性保全に役立つ合法木材調達』  
（第3回「木材利用におけるリスクとフェアウッド導入のメリット」）

《主催》フェアウッド・パートナーズ（国際環境 NGO FoE Japan、地球・人間環境フォーラム）

《会場》港区立エコプラザ

《日程》平成24年1月25日（水） 14:00～17:00

《内容》フェアウッドの仕組みと各種活動

フェアウッド調達の導入のメリット及び導入しないことによるリスク

国内企業等のフェアウッド調達の実践例

《詳細》行事の詳細については、<http://www.fairwood.jp/> をご覧ください。

お申込先・お問合せ先

〈本研修全般について〉

美しい森林づくり全国推進会議 [担当:木俣]

〒102-0093 東京都千代田区平河町 2-7-4 砂防会館別館 5階

TEL : 03-3262-8437 FAX : 03-3264-3974 E-mail : [comis@green.or.jp](mailto:comis@green.or.jp)

〈申込・施設利用等について〉

(株)エス・ピー・ファーム [担当:海老根]

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町 2-1-4 KT 小川町ビル 4階

TEL : 03-5283-6531 FAX : 03-5281-5501 E-mail : [s.p.farm1@nifty.com](mailto:s.p.farm1@nifty.com)

平成23年度『森づくりコミッション中央研修会』参加申込書

ふりがな				性 別	男 女	職 種		
氏 名								
所 属						役職名		
住 所	〒							
電 話				F A X				
E-mail				生年月日	1 9	年	月	日生
所属組織 等による 取組事例 ( )	〔国際森林年における主たる取組〕							
	〔生物多様性保全に貢献する「企業の森」の主たる取組〕							
交通費 補助	( 希望する・希望しない(所属組織での負担が可能)・調整中[ 月 日頃確定] )							
	(希望する場合は、右側にご記入ください)				最寄駅	線		
情報 交換会	23日(月) 別途¥1,000	参加する・参加しない			24日(火) 別途実費	参加する・参加しない		
その他								

所属組織や連携組織が行っている、「国際森林年」や生物多様性保全に貢献する「企業の森づくり」の主な取り組み事例について、その概要についてご紹介下さい。(本研修では、現場で実践を行う研修生同士が、お互いの取組を紹介し合うことで、より実践的な学びとネットワークづくりの機会と致したいと考えていますので、ご協力下さい)

## 会場・宿泊のご案内

### 【23日】「港区立エコプラザ」(東京都港区浜松町1-13-1)

JR 浜松町駅北口徒歩4分

都営地下鉄大門駅B1 出口徒歩3分



会場からアクセスしやすい周辺の宿泊施設は、以下となります。  
空室状況、ご予約につきましては各自直接各ホテルにお問い合わせください。

#### 芝大門ホテル

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-3-6

Tel : 03-3431-3716

<http://www.shibadaimonhotel.co.jp>

#### メルパルク東京

〒105-8582 東京都港区芝公園 2-5-20

Tel : 03-3433-7211

<http://www.mielparque.jp/ky/tky01.html>

#### 芝パークホテル

〒105-0011 東京都港区芝公園 1-5-10

Tel : 03-3433-4141 (代表)

<http://www.shibaparkhotel.com/>

#### セレスティンホテル

〒105-0014 東京都港区芝 3-23-1

Tel : 03-5441-4111

<http://www.celestinehotel.com>

#### 東急ステイ 新橋

〒105-0004 東京都港区新橋 6-20-1

Tel : 03-5401-1109

<http://www.tokystay.co.jp/hotel/SHI/index.html>

#### 東京プリンスホテル

〒105-8560 東京都港区芝公園 3-3-1

Tel : 03-3432-1111

<http://www.princehotels.co.jp/tokyo/>

### 【24~25日】「コンベンションホールAP浜松町」

(東京都港区芝公園2-4-1 芝パークビルB館地下1階)

JR 各線・東京モノレール「浜松町」駅より徒歩約7分

都営地下鉄浅草線・大江戸線「大門」駅より徒歩約3分

都営地下鉄三田線「芝公園」駅より徒歩約3分

